

熊本県球磨郡山江村議会

2 住民に開かれた議会

のどかな田園風景と緑豊かな山々に囲まれた本村は、明治22年4月1日に山田村と万江村が合併し誕生した。

人口約3700人、総面積121.21km²総面積の9割が山林という緑豊かな農山村であり、自然に恵まれた環境は住民にとってもまた村外からこられる方にとっても大変魅力あるものであり、特産の「山江栗」は特に有名である。しかしながら、山々に囲まれた環境であるためテレビ難視聴地域もあり、平成23年7月の地上デジタル放送完全移行への対応や、村内の一部の地域にしかブロードバンド化がなされておらず、村内の情報格差を解消するための対策が課題となっていた。

このような課題を解決すべく取り組んだのが地域情報通信基盤整備事業（平成20年第6回12月議会定例会：一般会計補正予算可決）であり、平成20年度から着手した本事業は、村内全域にケーブルを整備し、多チャンネル放送に加え、平成22年4月から山江村ケーブルテレビ「まるんチャンネル」を開設（平成21年第6回6月議会定例会：山江村ケーブルテレビ施設の設置及び管理に関する条例可決）し、スタジオから村内のイベントや、行政からのお知らせなど迅速できめ細やかな情報を自主放送で提供できるように環境整備を行った。また、光ファイバーケーブルを利用したインターネットも村内全域で利用できるようになり、農林業を始めとする産業の活性化、企業誘致、また各種の電子申請など様々分野における無限の可能性を秘めている。

今後は、ケーブルテレビやインターネットを活用し、住民サービスの向上、地域産業の活性化、さらに人と人、地域と地域との繋がりが生まれ、地域コミュニティが活性化するよう新たな取組を行っていく。

このような各家庭に整備した環境を活用し議会会期日程等の周知については、前日にケーブルテレビでの文字放送及び告知端末機による音声放送を定例会、臨時会毎に放送を実施し、広く住民に周知を行っている。

議会定例会・臨時会の議事の中継をライブで放映し、昼間の仕事や所用等で傍聴できない住民に対しても、自宅で議事を身近に分かりやすく実感してもらうような開かれた議事を心がけている。また、定例会・臨時会閉会后、2週間の間収録した議事内容を繰り返し放映し多くの住民に見ていただくような工夫を行っている。

インターネットの活用としては、山江村ホームページ上に会議録、広報誌をアップし議会活動等を村内外へ情報発信として行っている。

議会広報「まるおか」は、議会広報編集特別委員会委員自らが、原稿収集、紙面編集及び写真撮影などで地域に出向き、区長等との対話の中から生まれた「区の宝」シリーズを連載するなど、地域と連携した親しみを感じる、住民に読んでいただく広報誌を目指し、年4回発行を行っている。

このような活動を、今後も地方議会の根幹でもある住民に開かれた議会として積極的に展開していきたい。